

## 保育施設・保育者のためのチェックリスト（例）

幼児が楽しく体を動かす指導はできている、遊具・園庭の日常安全点検も行っている。でも、ちょっと待ってください。保育者自身の安全に対する意識のチェックはできていますか？知っている、わかっていると思っていることでも、いざチェックしてみると、実はできていないこともあるかもしれません。

以下に、保育施設・保育者のためのチェックリストの一例を掲載します。各保育施設の環境や運営に合わせてチェックリストを作成し、活用してください。

保育施設・保育者のためのチェックリスト（参考例）	できている	できていない	改善策
誰がどこでどのように遊んでいるかを把握していますか			
人数のチェックを定期的に行っていますか			
幼児の動線を予測した保育者の位置や安全な遊具等の配置になっていますか			
保育者の補助を必要とする固定遊具には保育者が付き添っていますか			
幼児に遊具の安全な使い方を知らせたり、遊びの中で気付いたり、判断できるような働きかけをしていますか			
ひもの付いた服装やカバンを掛けたまま、すべり台で遊ばないように指導していますか			
すべり台では前の子が滑り終わってから滑るよう指導していますか			
使用中の鉄棒やブランコに近づくと危険なことを教えていますか			
なわ跳びの縄やロープを出したままにしませんか			
幼児一人ひとりの心情、興味や関心、能力に応じた指導が行えていますか			
事故が起きた場合の応急手当等は理解していますか			
事故が起きた場合の緊急連絡方法等は理解していますか (保護者への対応の仕方、けがをした状況の説明、応急手当等)			
安全計画を策定し、実施に向けて職員全員が理解していますか			
安全管理・事故防止の勉強会等を実施し、理解を深めていますか			
保育者全体で本日の計画の流れ、場や遊具等の使用について情報の共有ができていますか			
保育者同士が連携し、協力して、幼児の安全を把握する体制はできていますか			
ヒヤリハットを活用し、施設内の危険な場所を把握し、保育者同士で情報共有ができていますか。また、すぐ改善していますか			

記入日：

記入者：